

英語科学習指導案

授業日時 平成 30 年 9 月 5 日 (月) 第 6 校時
 授業学級 1 年 A 組 男 18 名 女 21 名 計 39 名
 授業会場 1 年 A 組 (201) 教室
 授 業 者 _____
 指導教員 _____

1 単元名 お店で買い物しよう

2 本時の主眼

買い物をする際のモデル文を練習する場面で、海外で買い物をしている動画を視聴したあと、会話の中でどんなことを言っているのか聞き取って予想する活動をしたり、モデル文で会話をし合う活動を通して、買い手と売り手の両方の会話をすることができる。

3 本時の位置 (全 5 時間扱い中 第 4 時)

＜前時＞ 命令形を使って物語をつくった。

＜次時＞ お店を開いてやりとりをする。

4 指導上の留意点

- ・活動するもののフォントを大きくすることで、視力が低い生徒も滞りなく活動ができるようにする。

5 展 開

過程	学習活動	予想される生徒の反応 (○) や意識 (◎)	教師の支援 (・) と 評価	時間
導 入	1 海外での買い物の動画を視聴して、どんな雰囲気で行われているのかを知る。	◎実際はどんなやり取りが買い物で行われているのかな。 ◎聞いたことない表現が出てきたけどどういった意味で言っているのかな。	・「今まで教科書で会話をしてきたが、実際は買い物がどう行われているか」と問うことで、現実性のある場面に注目できるようにする。 ・「知らない表現が出てきた」という発言を拾って共有することで、本時の学習の見通しを持つことができるようにする。	10
	Today's Goal : 買い物に使える表現を増やしてやりとりしてみよう			
展 開	2 視聴した動画について、どんな表現をつかっているか挙げ、新しい表現について学ぶ	◎どこに注目して聞いていけばいいのかな？ ◎早くて何て言っているかわからないな。 ◎もう何回か聞けばわかってくるかもしれない。 ◎入店したときと買い物しているときの表現にこういった違いがあるのだね。	・「この後何と言っているか」と問うことで、買い物で使える表現について意識を向くことができるようにする。 ・該当箇所を数回繰り返して流すことで、どんなことを言っているのか生徒自身が聞き取れる機会を持つことができるようにする ・場面ごとにどんな表現を使って買い物をしているか動画で示すことによって、新しい表現を見つけるようにすることができる。	20
	3 買い物についてのモデル文を練習したあと、発表する。 [全体・ペア・発表]	◎買い物の際の会話の流れがわかったな。 ◎買い手と客で、それぞれどんな会話をしているかわかった気がする。	・入店時と買い物中の会話の流れを示すことによって、どんなやり取りをすればいいのかを理解できるようにする。 ・店員と客の両方を練習することによって、次時にどんなやり取りをすればいいのか見通しを持つことができるようにする。 買い物の際のやり取りについて、流れを意識して会話ができていないか、生徒の活動から評価する。	10

終末	5 本時の授業を振り返り、改善点があったら書き直し感想を学習カードに記入し、発表する。	◎会話の表現がたくさん増えたな ◎次回楽しみだな。	・Toda's goal から振り返らせることによって、本時にどんな学習をしたか思い出してかくことができるようにする。	10
----	---	------------------------------	---	----

6 板書計画

Today's Goal		準備するもの ・パワーポイント ・ワークシート ・フラッシュカード ・センテンスカード (Today's Goal)
習った表現 ・ how many~ ・ 複数形 ・ Excuse me. ・ ・ ・	パワーポイント	